

令和5年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立蒲田中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・多くの活動において概ね意欲的に取り組むことができた。

(2) 課題

- ・より実践的な知識や技能の定着を図る。
- ・個々にあった課題解決の方法を考える能力を身に付けさせる。

2 授業改善のポイント（観点別）

(1) 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
より実践的な教材を活用し取り組むことにより、知識・技能の定着を図る。	献立作成や食品の選択など実践的な課題の設定をし、自分に合った課題解決の方法を考えさせる。	実生活を振り返りながら課題や授業に取り組むことにより、主体的に取り組む態度を身に付けさせる。

(2) 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
より実践的な教材を活用し取り組むことにより、知識・技能の定着を図る。	衣服や住居のコーディネートなど実践的な課題の設定をし、自分に合った課題解決の方法を考えさせる。	実生活を振り返りながら課題や授業に取り組むことにより、主体的に取り組む態度を身に付けさせる。

(3) 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
より実践的な教材を活用し取り組むことにより、知識・技能の定着を図る。	幼児の発達への支援などに実践的な課題の設定をし、自分に合った課題解決の方法を考えさせる。	実生活を振り返り、また将来の生活を見据えて課題に取り組むことにより、主体的に取り組む態度を身に付けさせる。